

平成26年度事業報告

1. 販売事業者起因するLPガス事故撲滅の推進

(1) LPガス保安高度化運動に向けた調査の実施

全国のLPガス販売事業者が取り組んでいる保安高度化に向けた「燃焼器具交換・安全機器普及状況等調査」を昨年に引き続いて実施した。9月末に愛知県独自調査、3月末に全L協調査の計2回報告書の提出を求めた。これは、各事業者が保安対策状況を確認することで、販売事業者の保安意識の高揚と設備の安全対策、供給機器の期限管理の徹底が図られることにより、保安高度化の推進によるお客様への安全・安心の提供と事故の撲滅を目的としている。

実施期間	平成26年4月から平成27年3月末
報告書提出	9月末現在と3月末現在の2回(参考-①)

(2) 県主催による販売事業者保安講習会の実施協力

愛知県が主催する液化石油ガス販売事業者(経営者又は保安担当者)を対象にした保安講習会に協力参加し、販売事業者の意識高揚を図った。また、協会担当の講習では「質量販売の手引き」テキストを法規技術委員会選抜メンバーで作成し、講師を担当した。

実施期間等	平成26年10月1日から10月28日の間に7会場
受講者数	合計699名
内 容	<ul style="list-style-type: none">・平成26年度愛知県液化石油ガス販売事業者等保安対策指針について・最近の事件事例について・立入検査結果等について・「質量販売の手引き」について・その他

(3) 調査員研修会の実施

保安機関委員会事業として、定期点検・調査を実施している認定保安機関(保安センター)の調査員を対象に、点検・調査技術の向上と保安意識の高揚を目的として研修会を開催した。講師は愛知県防災局消防保安課産業保安室担当官及び当協会法規技術委員会委員並びにメーカー担当者が担当した。

日 時	平成27年2月18日・19日午後1時30分から
場 所	(株)パロマ(清洲工場内)名古屋研修センター
受講者数	26名
内 容	<ul style="list-style-type: none">・最近の法改正・事故発生状況・最新の消費設備の説明並びに工場見学・定期供給設備点検・消費設備調査の実施方法について・お客様の安全のために燃焼器具メーカーができること

(4) 高圧ガス保安法、液化石油ガス法の各種基準、関係法令等遵守の徹底

高圧ガスを取扱う販売事業者に対して、法に定められた各種基準を遵守し、自主保安の推進を図るため、経済産業省商務流通保安グループガス安全室等から通知された法令改正、通達等の周知を徹底した。

商務流通保安グループ ガス安全室等から通知された主な文書
<ul style="list-style-type: none">・平成26年度液化石油ガス販売事業者等保安対策指針について・液化石油ガス販売事業者等に対する梅雨期及び 台風期における防災態勢の強化について・食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故の防止について・平成26年度LPガス消費者保安月間の実施について・建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について・住宅塗装工事等におけるガス機器の給気・排気部の 閉塞による一酸化炭素中毒事故の防止について・液石ガス用自動切替式調整器の微小漏えい発生の可能性について・質量販売に関する法令遵守の徹底への注意喚起について

(5) 事故原因の調査・分析等並びに資料作成

事故発生の原因を調査・分析し、事故情報として会報並びに会議等で周知し、事業所における事故防止対策、従業員の保安教育資料とした。(参考-②)

2. 一般消費者等に起因するLPガス事故撲滅の推進

(1) お客様懇談会の実施

①協会主催お客様懇談会【公益目的実施事業】

愛知県内で活動しているお客様の団体の代表20名、関係官庁並びにLPガス業者代表を交えた懇談会を開催した。お客様から意見要望等多数発言をいただき回答し、お客様にLPガスの安心と安全のPRを図った。

日 時	平成26年6月25日午前11時から
場 所	メルパルク名古屋(名古屋市東区葵)
出席者	<ul style="list-style-type: none">・お客様代表 愛知県生活学校運動推進協議会、 愛知消費者協会 各団体代表 計20名・中部近畿産業保安監督部保安課・中部経済産業局資源エネルギー環境部石油課・愛知県防災局消防保安課・協会長、副会長、各支部長
内 容	<ul style="list-style-type: none">・お客様代表、来賓あいさつ・出席者紹介・協会の概要説明・懇談(質問事項の説明、意見、LPガス供給設備の安全対策について、 燃焼機器の安全対策等)・平成26年版保安カレンダーの抽選会

②支部主催お客様懇談会【公益目的実施事業】

地域のお客様と懇談することによって、地域に密着した情報を交換し、その地域にあった風土と社会文化活動を共有することで、地域に即した保安活動を展開するための対策として実施した。

・支部開催状況

開催日	支部名	開催場所
10月21日	西部支部	リンナイ(株)大口工場
10月23日	尾張支部	GRACEL (グレイセル)
10月24日	西三河支部	岡崎ニューグランドホテル
11月5日	東三河支部	サーラプラザ豊橋
11月14日	中央支部	タカラ半田ショールーム

・開催内容

- 1) 支部（地域）における保安及び災害活動状況
- 2) お客様との質疑応答による懇談
- 3) 地震対策及びガス栓誤開放防止策等

(2) お客様施設見学会の実施【公益目的実施事業】

愛知県の消費者団体と協賛して、LPガス保安について研修会を実施した。平成26年度は、充てん施設の役割について、中部アストモスガス(株)藤岡充てん所を見学し、お客様にLPガスを身近に触れていただいた。

日時	平成26年12月18日午前10時から
場所	中部アストモスガス(株)藤岡充てん所 (豊田市)
出席者	愛知県生活学校運動推進協議会役員(LPガス消費者)40名
内容	災害時における中核充てん所の役割について

(3) 放置容器回収事業

県内5支部と連携し、「愛知県LPガス放置容器処理要領」に基づいて放置容器の回収処理に取組み、容器の廃棄に伴う事故防止に努めた。

平成26年度放置容器回収本数 282本

3. 防災体制構築の推進

(1) 各種防災訓練への参加

①高圧ガス移動防災訓練の実施

高圧ガスの輸送中の事故等不測の事態に備えて、災害防止に係る技術等の習得を目的とした「高圧ガス移動防災訓練」を愛知県並びに愛知県高圧ガス地域防災協議会が主催して実施した。LPガス充てん所等防災事業所担当者が出席して実施した。今回は該当地域となる中央支部青年委員が協力し、ガス漏えい

閉止訓練に参加し、緊急時に対応できるよう技能向上を図った。

日 時	平成26年10月15日午後1時30分から
場 所	知多運動公園 緑広場 (知多市)
出席者	611名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 液化酸素タンクローリ事故発生時の通報及び応急措置訓練 ・ 水素ガスの燃焼実験 ・ 空気呼吸器装着の実演及びアンモニアガス漏えい処置訓練 並びにモノシランガスの疑似爆発実験 ・ アセチレンガス容器の消火訓練及び逆火防止器作動実験 ・ 正しい容器積載方法の実演及び液化石油ガス容器バルブからのガス漏えい閉止訓練並びに液化石油ガスの燃焼実験
展 示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 液化石油ガス用災害バルク供給システム等 ・ 液化窒素・液化酸素の展示観察及び液化窒素による体験実習

②支部防災訓練の実施【公益目的実施事業】

愛知県LPガス災害対策要綱に定める組織をもって、指定地方公共機関としての職務を確実に実行できるための技術習得を目的に、担当の西部支部主催で訓練を実施した。

日 時	平成26年9月24日午後1時30分から
場 所	親水公園総合運動場 (愛西市)
担 当	西部支部
協 力	愛西市・愛西市消防本部ほか
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地対策本部の設置 ・ 緊急連絡網による緊急通報 ・ 被害状況把握の情報収集 ・ ガス漏れ点検調査訓練 ・ LPガス放置・転倒容器回収訓練 ・ ガス発電機による照明設置訓練 ・ 避難施設への炊き出しLPガス供給訓練 ・ 中核充填所活用訓練 ・ 避難住宅へのLPガス設置・供給訓練 等

③愛知県総合防災訓練への参加

愛知県及び地元市町村が主催して大規模災害時における防災関係機関の連携体制の確立と、住民の防災意識の高揚を図るため、総合的な防災訓練が実施された。本協会では開催地区の液化石油ガス販売事業者が応援要員として協力し、災害時の応急措置等の技術習得及び地域との連携について訓練に参加した。

日 時	平成26年8月31日午前8時30分から
-----	---------------------

場 所	碧南市玉津浦グランド (碧南市港本町)
主 催	愛知県・碧南市
担 当	西三河支部
内 容	・炊出し訓練等への参加 ・L P G車の展示 (プロボックス1台)

(2) 中核充てん所等防災訓練の実施

①愛知県中核充てん所防災訓練の実施

愛知県中核充てん所等委員会が中心となり、供給連携計画に基づいて、大規模災害の発生を想定して、中核充てん所と地域の行政並びにL P ガス協会等業界団体との連携の確認を行った。今回は、行政担当窓口との調整を想定した情報伝達訓練のほか、全国に先駆けて他系列容器の充てん訓練を行うなど、充実した内容となった。

日 時	平成26年10月30日午後2時から
場 所	名古屋プロパン瓦斯(株)小牧支店
出席者	122名(愛知県下16か所の中核充てん所関係者を含む)
内 容	・自家発電機始動訓練 ・情報伝達訓練 ・他系列容器充てん訓練 ・避難所炊出し設置訓練

②中部圏直下型地震を想定した訓練の実施

石油備蓄法の改正に伴い、石油ガス輸入事業者(中核充てん所)等が経済産業省に提出した「災害時石油ガス供給連携計画届出書」に基づく第四地域(愛知・岐阜・三重・石川・富山各県)の実施訓練を行った。また、中核充てん所等委員会を開催し、実施訓練の打ち合わせを行った。

訓練日時	平成26年11月20日
被災想定	11月20日午前9時30分、愛知県南部を中心とした震度7の地震が発生し、愛知県沿岸部において5～10mの津波が発生した。
訓練内容	衛星電話等による被災状況の報告等情報伝達訓練

(3) その他災害対策事業

①緊急通行車両等の事前届出の実施

指定地方公共機関として、L P ガス配送車等の緊急通行車両の事前届出の手続きを継続実施した。

②ガス放出防止器設置促進事業

ガス放出防止器の設置促進対策として、昨年引き続き毎年1回全国一斉

LPガス保安高度化運動普及状況の報告（愛知県独自で9月末現在の報告）にガス放出防止器の設置状況調査を実施した。また、調整器の期限交換と同時にガス放出防止器の設置を推進することで、ガス放出防止器の設置率向上を図った。

消費者戸数	781,277戸
設置戸数	549,647戸
設置率	70.35%

③災害情報サイトの活用

災害発生時に備え、会員の安否確認を迅速に把握する目的で災害メールの送信テストを行った。

送信数(登録件数)	578通
返信数	247通
返信率	42.7%

4. 販売事業者の経営基盤強化の推進

(1) お客様キャンペーン事業の実施

お客様と接する機会と対話の機会を持つことにより、LPガスのイメージアップと高効率燃焼器具等の販売促進を図る目的としてお客様キャンペーンを実施した。平成26年度は、お客様が応募しやすいハガキと高効率燃焼器具等の販売促進チラシが一体化したものを作成し、全てのお客様を対象として販売店から応募ハガキを配布した。

平成27年1月27日に抽選を行い、抽選で400組のお客様に豪華賞品を発送した。(参考-③)

ハガキ購入数	30,935セット
応募数	5,325通(応募率17.2%)
当選本数	400本(当選率7.5%)
実施期間	平成26年9月1日から11月30日(3ヶ月間)

(2) LPガス自動車の普及促進

①環境デーなごや2014への参加

名古屋市主催の「環境デーなごや」に出展し、環境にやさしいクリーンエネルギーとしてのLPガス自動車を広く市民にPRした。

開催日時	平成26年 9月13日 午前10時から
会場	久屋大通公園 久屋広場 (名古屋市中区栄)
展示車両	カムリ(トヨタ)、アクセラ(マツダ)、シビリアン(日産)

②LPガストラック状況説明会の実施

3月24日に中部地区LPガス連合会スタンド委員会が主催したLPガス

トラック状況説明会の実施協力を行い、中核充てん所の容器配送車両等で活躍するLPGトラックの普及促進に努めた。

(3) 高効率燃焼器具の普及促進

①平成26年度(第10回)Gラインセミナー事業

愛・三・岐Gラインが主催してセミナーを開催した。(一社)三重県LPGガス協会が担当して実施し、高効率燃焼器具等の優秀な販売事業者に対する表彰並びに経営力アップのための講演に参加した。

日 時	平成26年9月11日午後1時00分から
場 所	四日市都ホテル (三重県四日市市)
参加者数	256名(うち愛知県64名)
内容	<p>1. 平成25年度優秀事業者表彰・成功事例発表</p> <p>2. 平成26年度目標紹介、ガンバロー宣言</p> <p>3. 講 演① 演 題:「目標達成に向けた思考法と世界を目指す究極のリーダーシップ」 講 師: 武田 美保 氏 (アテネ五輪銀メダリスト、三重大学特任教授)</p> <p>4. 講 演② 演 題:「お客様とのお縁を育てる営業 ～紹介してもらえぬ営業はどこが違うのか～」 講 師: 川田 修 氏 (プルデンシャル生命株式会社)</p>

②ガスコンロ拡販スキル研修会の実施

Gラインキャンペーン事業の一環としてオール電化対策講習を行い、IHを熟知した講師によるガスコンロの拡販研修会を実施した。(参考-④)

日 時	平成26年8月26日 ①午前10時30分 ②午後2時00分
場 所	リベナス今池 (名古屋市千種区今池)
参加者数	36名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ IHのセールストーク ～IHはどこをポイントにPRしているか～ ・ IHメーカー間比較 ～競争相手をしっかり理解する～ ・ 徹底比較 (IH対ガス) ～強みと弱みを明確にする～ ・ 間違いだらけのPR ～お客様に本当に伝えるべきガスコンロの賢い使用法～

③支部・分会主催による燃焼器具等の展示会の実施

Siセンサーコンロ、エコジョーズ等の高効率燃焼器具の販売促進活動の一環として各支部、分会の積極的な計画による燃焼器具販売展示会を開催し

普及促進を図った。(参考－⑤)

(4) 火育・食育の実施

①「親子クッキングコンテスト」東海大会に参加

ウィズガスCLUBが主催して実施された第8回親子クッキングコンテストに岐阜県、三重県LPガス協会及び都市ガス事業者各社と共に参加した。

愛知県協会は、都市ガス地域外の小学校に参加依頼等をして募集活動を実施した結果、511通という過去最高の応募があった。

書類審査の後、2組が平成26年12月7日に東邦ガス栄クッキングスタジオで開催された東海大会(実技大会)に出場し、それぞれ栄養バランス賞並びに仲よし親子賞の入賞を果たした。

応募用紙の配布枚数	9,480枚(愛知県協会)
応募数	511通(愛知県協会)

②食育保安カレンダーの配布

液化石油ガス法で定められた周知として、一般消費者等向けに保安カレンダーを作成した。抽選により豪華な景品をプレゼントする当選番号を入れ、販売店を通じてお客様へ配布した。

今回のテーマは「食卓どうぶつずかん」とし、旬の食材で動物が作れるレシピを掲載し、食育で親子のきずなを深めてもらうことを趣旨とした。

また、6月に開催したお客様懇談会で、お客様代表による保安カレンダーの抽選会を実施し、当選番号を新聞掲載した。(参考－⑥)

配布枚数	2ツ折	124,828枚
	頁物	108,547枚

③テレビCM放映並びに新聞広告掲載

愛知県、岐阜県、三重県3県合同により、食育・火育をテーマとして「はじめてガスコンロに火を点ける男の子の物語」のテレビCM並びに新聞広告を掲載した。LPガスを家庭内エネルギーとして大切なものと認知いただき、LPガスのイメージアップを図った。同時に、Siセンサーコンロ等の高効率安全機器をPRした。

・テレビ放映

放映機関	CBC、東海テレビ、名古屋テレビ、中京テレビ
内 容	「はじめてガスコンロに火を点ける男の子の物語」
期 間	平成26年10月から平成27年1月 4ヶ月間
放映形態	15秒スポット
放映本数	223本

・新聞掲載【公益目的実施事業】

内 容	テレビCMと連動した内容（参考－⑦） 中日新聞 朝刊 全5段 1紙×1回
掲載日	平成26年10月10日
掲載範囲	愛知・岐阜・三重県の地域
発行部数	1,694,274部（愛知県内）

5. 専門委員会事業

（1）法規技術委員会

①平成26年度液化石油ガス販売事業者保安講習会の資料作成検討等

「質量販売の手引き」を作成し、愛知県主催の販売事業者保安講習会の技術資料として使用した。法規技術委員が講師を務め、法体系の違いによる販売方法や保安業務の責務の違い、液石法による質量販売において販売事業者が行うこと等について講習を行った。

②愛知県並びに愛知県液化石油ガス教育事務所等への講師派遣

愛知県が主催して実施している液化石油ガス販売事業者保安講習会、高圧ガス保安協会愛知県液化石油ガス教育事務所が主催する資格取得等の講習会に講師として派遣し、有資格者等の保安指導及び液化石油ガスに係る資格の取得に努めた。

③研修会の実施

日 時	平成26年12月19日午後1時から
場 所	①東邦ガス（株）スマートエネルギーハウス 「アスパラガスハウス」（東海市） ②両元産業（株）（常滑市）
参加者数	委員10名
内 容	太陽光や蓄電池、HEMSを使用した施設について 容器検査所の実施事業について

（2）保安機関委員会

① 保安センター調査員の指導

調査員研修会を実施し、定期供給設備点検並びに定期消費設備調査における注意事項や関係法令等、保安センター調査員の技術向上を図った。

② 保安センターの経営基盤の強化の推進

保安センター間で意見交換を行い、経営基盤の強化に向けた検討を行った。

（3）エルピーガススタンド保安委員会

① LPガススタンドの保安啓発

LPガススタンド施設の保安啓発及び容器再検査期限の管理の徹底を図った。

② LPG車の展示会の実施

名古屋市が主催する展示会「環境デーなごや2014」に参加し、カムリはじめLPG車3台を展示し、広く一般の方々にLPG車の普及促進を図った。

③スタンド自主検定の実施

スタンド設置のディスプレイについて、計量法に基づく法定検査のほか、計量器適正化事業として自主検定を実施した。(平成26年度実績 38基)

④スタンド消費者との懇談会の実施

名古屋タクシー協会との懇談を行い、LPGガスを取り巻く状況並びに最新のタクシー事情等について意見交換を行った。

(4) 容器検査所委員会

エルピーガススタンド保安委員会と共催により、液中ポンプ内蔵型自動車容器の再検査に係る説明会を実施した。

日 時	平成26年5月2日午後3時から
場 所	(一社)愛知県LPGガス協会 会議室
参加者数	スタンド関係者等22名
内 容	①容器検査所における液中ポンプ内蔵型自動車燃料容器の対応について ②ディーラー等における再検査の対応について ③計量器自主検定の推進について

(5) 卸・流通委員会

①全L協常任理事会等の対応

委員会を開催し(一社)全国LPG協会理事会並びに専門委員会等の結果を踏まえ、活動状況等の情報交換をした。

②お客様キャンペーン事業への協力

高効率燃焼器具等の普及促進のため、お客様キャンペーン事業に当委員会から選出された需要開発推進委員が企画立案等に協力し、事業推進に努めた。

(6) 青年委員会

①廃棄ガスメーター回収事業 (平成11年度からの継続事業)

産業廃棄物の処理問題の解決に向けて平成11年度から開始した「廃棄ガスメーター回収事業」を26年度も実施した。この事業で得た収益金は社会貢献事業として利用するという趣旨や目的等を、会議等で再度会員に周知徹底し、積極的な協力を求めた。(参考-⑧)

平成26年度分の収益金 219,270円

②地方分科会による研修会の開催

東三河支部青年委員会が主催して、PDCAシートを使った自社のPRポイントの発見や、見たくなるホームページの作成方法等をテーマに研修会を開催

し、青年委員をはじめ多くの販売会員が受講した。

日 時	平成27年3月11日午後2時から
場 所	ローズコートホテル (名古屋市中区大須)
参加者数	84名
内 容	「インターネットを活用した販売強化術」 講師：「元気印」 主宰 竹内 渉 氏

(7) 競合エネルギー対策委員会

電気への転換、都市ガスへの転換に係る設備撤去の液化石油ガス法規則の一部改正に伴う適正な運用を徹底するため各支部での競合エネルギー関連会社の違法な工事の情報収集を行い、適正な工事をするための措置等を検討すると共に啓発活動を実施した。

また、太陽光発電、エネファーム等新エネルギーの技術習得及び情報等を提供し設置促進を図った。

(8) 運営改革委員会

支部長会並びに青年委員会と連携を図りながら、協会運営のスリム化の検討並びに協会事業及び会費の継続検討を行った。

6. 補助・受託事業

(1) 愛知県の商業団体等補助事業

愛知県商業団体等補助事業費補助金の実施要綱に基づく補助金を申請し、対象事業を実施して補助金を受けた。

(2) 平成26年度地域保安指導事業

経済産業省より(株)NTTデータ経営研究所へ委託された事業を受託して、販売事業者の保安対策講習を実施した。平成26年度は「法令遵守」並びに「LPガス災害対策」をテーマとして、各種テキストを使用して保安専門技術者により保安指導した。受講者には講習受講証明書を発行した。

施期間等	平成26年11月12日から11月26日 各会場午後2時から
受講者数	435名
会 場	岡崎総合学習センターはじめ5会場 (各支部1会場)

(3) LPガスお客様相談所事業

愛知県LPガスお客様相談所を開設し、新聞広告等に相談所の連絡先を掲載して広く一般のお客様に周知し、LPガスに関する様々な相談内容に応じた。また、相談を円滑に処理するため委員会を開催して今後の対応を検討し

た。平成26年度は、ガス価格の地域における平均価格の相談及び質量販売の問合せが多くあった。

- ・実施期間 平成26年4月1日から平成27年3月31日
- ・相談処理件数 72件（参考－⑨）
- ・愛知県LPガスお客様相談所委員会の開催

日 時	平成27年2月5日 午前11時00分から
場 所	名鉄グランドホテル（名古屋市中村区名駅）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度お客様相談概要中間報告（4月から12月）について ・平成26年LPガス一般消費者等事故発生状況について ・保安高度化運動安全機器普及状況等の報告 (平成26年9月末)について ・液化石油ガス市況調査等（12月分）について

- ・お客様相談所関係広報事業

中日新聞掲載	7回
朝日新聞掲載	7回
CBCラジオ放送 20秒スポット	53回
くらしの広場掲載(愛知県消費者協会)	1回
愛知県生活学校運動推進協議会大会プログラム	1回

(4) 石油ガス地域防災対応体制整備事業

経済産業省の補助を受け、愛知県中核充てん所等防災訓練の実施並びに中部圏直下型地震を想定した訓練（情報伝達訓練）の実施を行った。

7. その他事業

(1) 機関紙等の発行

①あいちのLPガス発行

「あいちのLPガス」を作成発行し、会員等にLPガスに関する情報を提供するとともに、協会活動等の周知をした。

名 称	「あいちのLPガス」
発 行 日	毎月15日
発行部数	15,800部
配 布 先	会員及び関係官庁、団体等

②お客様向け情報誌「あったかさわやかクラブ」の発行【公益目的実施事業】

地域の歴史、名店とそこに密着したLPガス産業を紹介し、地域のお客様にクリーンで災害時に便利なLPガスをPRすることを目的として発行した。（参考－⑩）

- ・ミニ情報誌タイトル 「あったかさわやかクラブ」34号、35号
- ・発行サイズ A5 縦半分 18ページ

- ・発行部数 8万部（各号4万部）
- ・発行時期 8月及び翌年1月
- ・配布 取材先店舗、取材地域のLPガス販売店、消費者団体、LPガス保安センター等

34号
一宮市 <ul style="list-style-type: none"> ・真清田神社や妙興寺などの歴史街道についての掲載 ・喫茶文化やオムライスなどの食について ・養鶏場などLPガス消費者 ・一宮市内のLPガス販売事業者の顔
35号
弥富市 <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電や災害バルク供給の設備を備えた弥富市立日の出小学校 ・弥富名産「金魚」「文鳥」 ・工業地帯として開拓された鍋田ふ頭のコンテナターミナル ・弥富市内のLPガス販売事業者の顔

③協会ホームページの活用による情報サービスの提供

協会ホームページの充実を図り、会員及びお客様等に保安情報サービスを提供及び愛知県液化石油ガス教育事務所の各種講習会の受付業務をインターネットで実施して会員及び一般のお客様へのサービスの向上に努めた。

また、FaceBookの会員制（非公開）ページを使用して、会議結果をはじめとする協会からの各種情報を会員に提供した。

(2) 表彰

①協会長表彰

協会長表彰要領に基づき、LPガスによる災害防止に著しく成果を収めた優良事業所、永年にわたりLPガス業界の保安に尽力した保安功労者、優良製造保安責任者等、優良従業員の表彰を行い、販売事業者の保安に対する意識高揚を図った。

日時	平成26年5月27日 午後1時30分から	
場所	熱田神宮文化殿	
表彰者	保安功労者	7名
	優良事業所	5事業所
	優良製造保安責任者等	11名
	優良従業員等	15名

②愛知県知事表彰

協会役員等として、また、支部分会の役員として永年にわたり保安確保に努め、高圧ガスによる災害防止に尽力し、業界の発展に寄与した功績により、保安功労者、優良事業所として推薦し知事表彰を受賞した。

日時	平成26年10月29日 午後1時30分から
場所	愛知県産業労働センター ウィンク愛知
表彰者	保安功労者 後藤 元和 (両元産業株式会社)
	〃 荒尾 竜彦 (アーガス株式会社)
	〃 稲生 徹 (株式会社元久商店)
	優良製造保安責任者等 吉見 光晴 (有限会社吉見商会)

③高圧ガス保安協会会長表彰等

高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰を受賞し、また、協会役員等として永年にわたり保安確保に尽力し業界の発展に寄与した功績により、高圧ガス保安協会会長表彰候補者として推薦し受賞した。

日時	平成26年10月24日 午後1時30分から
場所	ANAインターコンチネンタル東京
表彰者	保安功労者 原田 幹也 (株式会社あみや商事)

(3) LPライフ事業

LPライフ事業規約に基づき事業を実施した。(参考-⑪)

募集期間	平成26年7月から9月末
加入事業所	479事業所
掛金額	4,132,070円